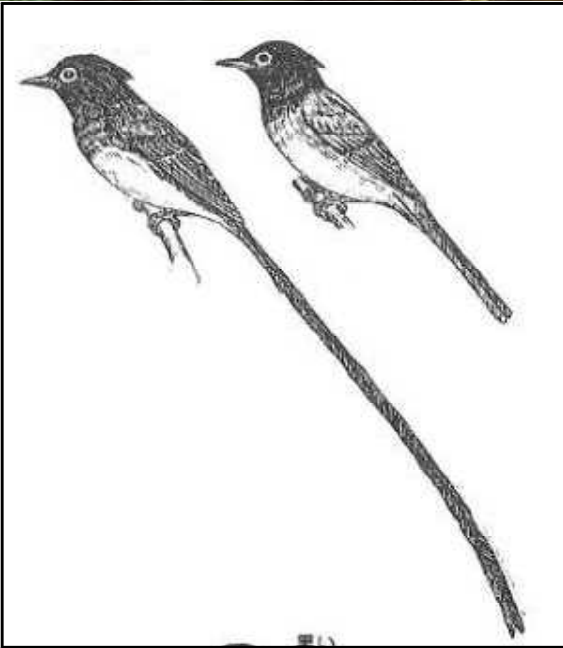


# 森の川自然散歩

2017年6月号



公園の森にサンコウチョウがやってきた

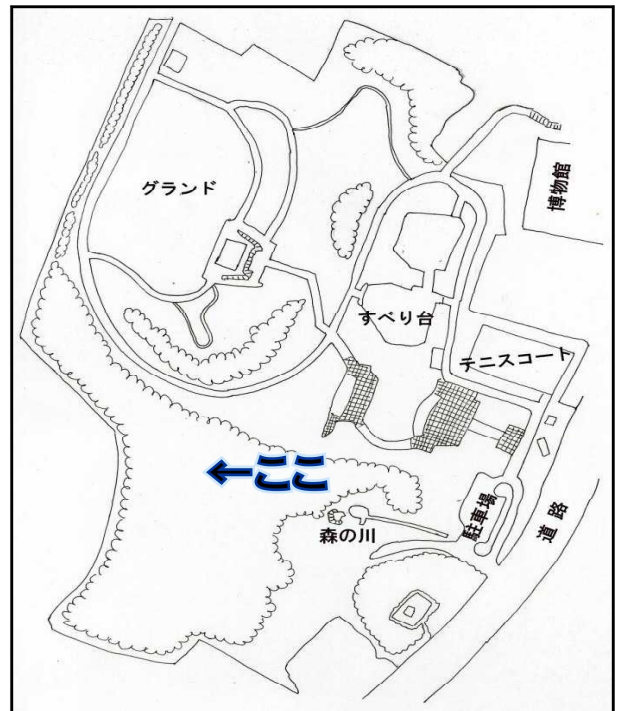


左:サンコウチョウのメス(右)とオス(左)

上: サンコウチョウのメス

## サンコウチョウ メモ ▶▶▶

- オスの姿は一度見たら、きっと忘れないよ。
- 鳴き声は「月・日・星・ホイホイホイ」と聞こえるらしいよ。
- サンコウチョウのサンコウは三光で、月と日と星のことなんだよ。
- 森の中の薄暗いところの枝にとまっていることが多いよ。
- 4月から5月には産卵も見られる。



# 森川公園で見つける不思議

沖縄に梅雨がやって来る頃、公園の緑もすっかり濃くなります。  
緑の公園には、相変わらず不思議がいっぱい。

## (3) リュウキュウマツのオスとメス

沖縄で、どこでも見ることができるマツといえば、たいていこのリュウキュウマツです。このマツは、トカラ列島から与那国島まで生育する南西諸島固有のマツです。早い話が、日本本土には生えていないマツということね。ところで、リュウキュウマツにはオスとメスの花があること、知ってた？

リュウキュウマツの花は、3月から5月に咲きます。6月でも、まだまだ見ることはできるかもね。この時期に、近くにあるリュウキュウマツを見てみよう。枝先から空に向かってとび出している茶色の棒みたいな物が見えるかな。これがリュウキュウマツのオスの花。さらによく見ると、つき出した棒の下に、ふかふかしたような粒がついているよ。この「つぶ」が、メスの花なんだ。



## 森川公園6月の花ごよみ

### ゲットウ



- 葉っぱは、少し厚くて細長い形。真ん中に大きな主脈が目立つよ。
- 花の中央にある大きな花びらは黄色と赤色の模様があって、回りの花びらが包むような形になっている。
- 葉っぱをちぎると独特のにおい(サンニンカジャー)がする。
- 沖縄島ではムーチーを包む葉っぱとして有名。  
※ よく似た花⇒アオノクマタケラン  
こっちは、サンニンカジャーが少し弱い。

博物館で森川公園の見取り図をもらって、  
自分が見つけた動物や植物をメモしていこう！

疑問や質問があったら、博物館の職員にいろいろ聞いてみてね。  
宜野湾市立博物館 〒901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1  
Tel:098-870-9317 Fax:098-870-9316

